

第43回病院薬学研修会開催について

拝啓 時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本会では毎年、病院薬学研修会を開催しておりますが、本年度も以下の内容で開催することになりました。今年、「薬剤師に必要な医療コミュニケーションの知識と技術」をテーマとし、模擬患者セッションによる服薬指導研修の形式で意見交換を行いながら医療コミュニケーションの基本的な知識と技術の習得を目的とする企画といたしました。

ご多用とは存じますが、是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

プログラム

『薬剤師に必要な医療コミュニケーションの知識と技術』

―― あなたならどうする？ 患者対応が難しいと感じたとき ――

I. 日 時：平成20年11月16日（日）10：00～16：00

II. 場 所：朱鷺メッセ 2階 中会議室201

III. プログラム

（司会）新潟県病院薬剤師会 学術委員 長井 一彦

1. 開会の辞（10：00）

2. 会長挨拶（10：00～10：10）

3. ワークショップ 1（10：10～11：30）

4. 医療コミュニケーション教育講演（11：30～12：00）

講師 新潟薬科大学 臨床准教授 南雲 陽子 先生

【昼食・意見交換 12：00～13：00】

5. ワークショップ 2（13：00～16：00）

6. 閉会の辞（16：00）

----- ワークショップ 概要 -----

- ・ 模擬患者（SP：Simulated Patient）セッションによる研修です。
- ・ 模擬症例 事例1：2型糖尿病、高血圧症 事例2：手術不能の進行癌
- ・ 今回のワークショップ研修で必要なものは病態や臨床検査の知識とあわせ、SPさんが演じる患者の「心の声」に耳を傾ける姿勢です。

※ 本研修会は日本薬剤師研修センター生涯教育制度に認められており、研修シール3単位が交付されます。

※ 本研修会出席者には糖尿病療養指導士認定更新のための「研修会受講証明書」を発行することができます。必要な場合は事務局にお申し出ください。